

原町田大通り車線規制影響調査 報告書

2021年3月

町田市経済観光部産業政策課

調査概要

- 【目的】 町田市中心市街地まちづくり計画に基づき、原町田大通りを活用し、憩いの空間づくりや商店街の賑わいを連続させる空間づくりに向けて、歩道拡幅による交通への影響の有無や、荷捌き場の集約方法を検証することを目的とする。
- 【内容】 原町田大通りの歩道拡幅を検討している区域にカラーコーン、コーンバーを設置して車線規制を行い、交通への影響を調査する。また、原町田大通り上に臨時荷捌き場を設けて、利用状況等の調査を行う（規制範囲等は次ページ参照）。
- 【期間】 2021年1月21日（木）～1月25日（月） 各日11時～19時
- 【主催】 町田市、株式会社町田まちづくり公社

【天候】	1月21日（木）	1月22日（金）	1月23日（土）	1月24日（日）	1月25日（月）
	晴れ	晴れ	曇りのち雨	雨時々曇り	晴れ

調査概要

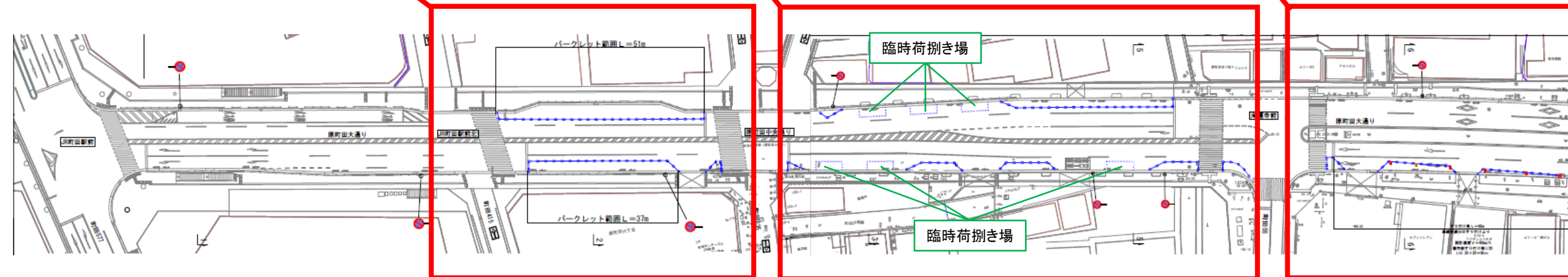
【場所】 原町田大通り

(カラーコーン・コーンバー、臨時荷捌き場の配置は以下の図面のとおり)

①JR町田駅前北交差点
～原町田中央通り交差点

②原町田中央通り交差点
～浄運寺前交差点

③浄運寺前交差点
～町田街道方面



※調査期間中は、ぽっぽ町田の荷捌き場も臨時荷捌き場として開放

<凡例>

カラーコーン	○
コーンバー	—

調査概要

【場所(写真)】 ①JR町田駅前北交差点～原町田中央通り交差点



調査概要

【場所(写真)】 ②原町田中央通り交差点～浄運寺前交差点



調査概要

【場所(写真)】 ③浄運寺前交差点～町田街道方面



調査結果

自動車交通影響調査

調査内容	原町田大通り上の一部区間をカラーコーン・コーンバーを使用して外側2車線を車線規制した際の、①交通量調査、②滞留長・渋滞長調査、③交差点需要率調査を実施。 実施日：1月21日（木）、1月23日（土）
調査結果	平日、休日ともに①交通量調査、②滞留長・渋滞長調査、③交差点需要率調査のすべてで車線規制による影響は見られなかった。

荷捌き車両調査

調査内容	原町田大通り上の臨時荷捌き場と、ぽっぽ町田の荷捌き場に調査員とカメラを配置し、利用状況調査や中心市街地の荷捌き場集約に関するヒアリング調査を実施。 実施日：1月21日（木）～1月25日（月）
調査結果	・原町田大通り上の臨時荷捌き場と、ぽっぽ町田の荷捌き場で、概ね荷捌き車両台数の需要を満たしていた。 ・ヒアリング調査による意見としては、原町田大通り上に専用の荷捌き場があると安心して停めることができるという意見があった一方、店舗に横付けできないと不便を感じるという意見もあった。